

講演会講師 山崎美貴子（やまざき みきこ）
〈プロフィール〉

立教大学大学院文学研究課応用社会学専攻修了後、英国マンチェスター大学院留学。明治学院大学教授・副学長、神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長を歴任し、2007年から11年まで神奈川県立保健福祉大学学長を務め、現在は顧問。1986年から東京ボランティア・センター（現在の東京ボランティア・市民活動センター）所長。ボランティア活動等を精力的に推進するとともに国民生活審議会などNPO等に関する政策決定に参画し、日本福祉教育・ボランティア学習会会長等を務める。「広がれボランティアの輪」連絡会議会長のほか、東京災害ボランティアネットワーク代表。「都内中間支援組織における人材育成のための研修企画委員会」委員。

学生ボランティア本部 Uni.

現在、学生ボランティア本部は400名近い人数を抱える大所帯です。学生ボランティア本部には以下の三つの理念があり、この理念を基に活動しています。

Universal Volunteer :

総合的なボランティア活動の実践

Uniform Friends :

活動を共有することによる一生の仲間の形成

Unique Place :

この場でしか得られない経験を卒業後の社会へ発信

この三つの言葉の最初の文字をとって、uni.という愛称で呼ばれています。

学生ボランティア本部は、環境・教育・国際・地域・福祉の5チームに分かれ、主な活動を行っています。“自らが考え、企画し、活動する”という形が団体の中に深く根付いていることが特徴です。

成蹊大学ボランティア支援センター 設立記念講演会
(大学6号館3階301教室 14:00~)

次 第

1. 学長挨拶
2. 武蔵野市長挨拶
3. ボランティア支援センターの紹介
4. 記念講演

講師 山崎 美貴子氏
(質疑応答)

— 休憩 —

5. 成蹊大学学生ボランティア本部 Uni. による
プレゼンテーション

— 懇親会会場へ移動 —

懇親会
(地下1階カフェ&ホール 16:25~17:30)

ボランティア支援センター開設のご挨拶

2005年から検討を始めた成蹊大学ボランティア支援センターが本年4月に開設できました。

長い道のりでしたが その間に学生ボランティア本部Uni.、学生環境委員会をはじめ多くのクラブ、サークルあるいは個人でのボランティア活動が行われ、成蹊大学にボランティア、地域貢献活動が定着した成果の花が開いたと思っております。さらに、センターの実現に向けて多くの教職員の方々に継続的にご尽力いただきました。学生の皆様、教職員の皆様にはこの場をお借りして深く御礼申し上げます。

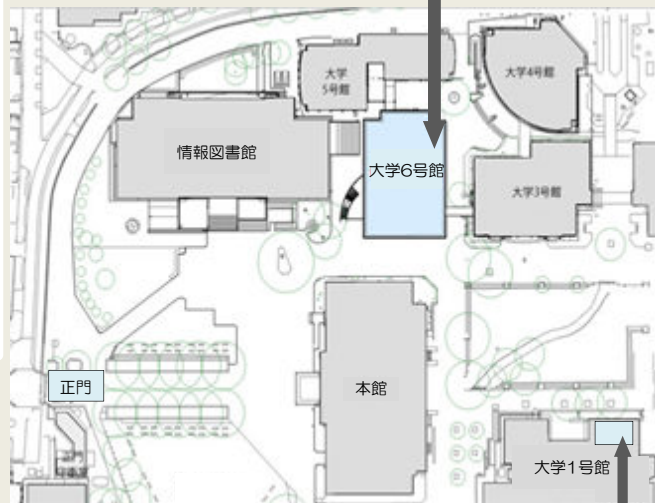
今後は、武蔵野市、三鷹市の各部局や関係団体、協会、NPO法人など ボランティア、地域貢献活動に関連する多くの方々が加わりセンターの活動を支えていただくこととなります。

ボランティア、地域貢献活動は人と人とのつながりなくして成立しません。今後とも皆様方のご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

なお当日の10時から13時にセンターを見学できますので是非おいでください。

成蹊大学ボランティア支援センター
所長 渡邊一衛

講演会・懇親会会場



ボランティア支援センター (2階)

